

Ⅶ. 平成 29 年 (2017 年) 度 <7, 8 月>

○ 7,8 月の活動、写真を中心に報告いたします。

◇1年生のフィールドワーク

○7月11日(火) 関西学院大学

国際学部の吉村祥子先生のゼミ生(大学生・大学院生)7名と交流を行いました。前半は、ゼミ生の卒業論文のアウトラインの説明と、質疑応答。後半はグループに分かれ、卒論の詳細や大学生活を話題に交流を行いました。



○7月18日(火) 産業技術総合研究所(関西センター、池田市)

前半は所員の堀内哲也さんから「アイデアとコンセプト」というテーマでお話をいただき、『旅行先を1つ設定し、そこで1ヶ月間遊ぶことのできる遊具を考える』という課題に対し、生徒たちはアイデアを出し合いました。限られた条件下で、発想することの難しさや楽しさを学んだのではないのでしょうか。

後半では研究所の見学を行い、日本の最先端の研究に直で触れることができました。



○7月24日(月) 関西学院大学

社会学部の村田泰子先生や留学生、大学生との交流を行いました。まず、村田先生より日本の家族や子育てについての説明を受けた後、2班に分かれて中国からの留学生2名にインタビューを行いました。日本と中国との子育ての違いや教育事情の違いなどを知ることができました。その後各班でディスカッションを行い、その結果を発表しました。



○7月31日(火) 琵琶湖

琵琶湖環境部の指導のもと、滋賀県高島市を中心に琵琶湖における環境教育を実施。午前には三和漁協のご協力で漁港内でその日水揚げされた魚を見学後、県水産課の亀甲武志氏に漁の現状や最近の琵琶湖内部の環境について学びました。

昼食は琵琶湖の固有種であるビワマスをいただきました。午後は、高島市のカバタ見学をし、漁船に乗ってヨシ帯の状態を見学しました。



◇2年生（2期生）

◎タイ修学旅行の様子です。

今年は、7月27(木)～31日(月)に行ってまいりました。

内容は昨年と同様、タイの歴史・文化体験、学校交流、アユタヤ観光、現地大学生とのB&Sプログラム（バンコク）などです。



学校交流



バンコク・アユタヤ観光



B & S プログラム



◇3年生（1期生）

3年生はシナリオ・プランニング各班と個人の論文、まとめの時期となっております。本日は、英文による要約（Summary, Abstract）作成について説明の後、各班ごとに作業です。専門用語の表現の統一、各班共通部分の執筆分担等を行いました。

